



助けあって 30年

1988年…「組合員同士お手伝いしあえたら良いね」と361人の会員によりくらしの助けあい活動が始まりました。何度かの見直しはありましたが「困った時はお互いさま」の心はそのままに30年を迎えます。これまで多くの皆さんに引き継がれてきた「くらしの助けあい」を振り返ります。

▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ これまでのあゆみ ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

2011年:2010年度末よりモデル地域として“くらしの助けあい地域事務所”を呉支所内に設置しました

2013年:福祉福山事業所の一角を借り福山に事務所を設置しました

《 助けあい ものがたり 》

自分の地域にも助けあいはあるの?というお電話がよくあります。地域での拠点づくりとして呉と福山に事務所を設置しました。今回はその呉と福山で活動するお二人の登場です。

三十年目に向けて

呉市 大東 初江



「くらしの助けあい」と言う活動があること自体知りませんでした。久しぶりに再会した友達から話を聞き「貴方に合っていると思うよ」と薦められました。ちょうどその頃仕事を辞めたばかりで時間が有り、少し興味もあったので登録したのが始まりでした。

一人暮らしの高齢者の方や膝、腰の悪い方が多く何かと不便ですが、私がお宅に伺って活動することで少しはお役に立て「ありがとう、またお願いしますね」と頼りにされていること、とてもやりがいを感じました。

ある方は、杖が必要な状態でしたが、少しずつ良くなり、花などを植えたりできるようになりました。嬉しかったです。

依頼者の方が一人でも多く、笑顔や元気になっていただけたら嬉しいですね。今後も「くらしの助けあい」がずっと続きますように願っております。

待ち人

福山市 澤田 歌子



私が伺うようになって一年半、週に一度二時間のお話し相手です。九十歳を超えてしっかりと自立されておひとり暮らしも四半世紀だそうですね。

「お変わりありませんでしたか」とお尋ねする事から始まるお話しは途切れることなく、当初の大丈夫かな?という私の不安はすくなくなくなりました。お天気の良い日は庭で草花の手入れをしながら、時には家の中の片づけをしながら、色々な話を聞かせて頂いています。

半年過ぎた頃から、玄関に花が飾られ室内のベットのちゃんのお臭にも気づいて下さるようになりました。ああ、待っていてくださったんだと感ぜられるようになります。お独りで不安に想う事、新聞記事の感想などもモシておられる日もあり、二時間はいつも「あら、もう」という程早く過ぎていきます。

ただただ、お話を聞かせていただく訪問ですが、きっと他にも「テレビしか相手がないのよ」と誰かの耳と顔を待っていらっしやる方がおられるんだらうなと感ぜます。助けあいができるお互いが増えるといいですね。

コーディネーターごあいさつ

人と人をつなぐコーディネーターがいて、初めて助けあいの活動が始まります。長年務めた方、お疲れ様でした。新しく仲間に加わった方、よろしくお願いします。



〈お疲れ様でした!〉

コーディネーターを10年くらい務めさせていただきました。依頼者宅へ訪問に出向いたり活動に行ったり、助けあいのお陰でこの年齢まで元気で過ごしてこれたと思っています。草取りやお風呂のカビ取りなど依頼者さんに喜んでもらった事が何より嬉しかったです。ありがとうございました。 東区 野口貴子

〈始めまして!〉

昨年「くらしの助けあい」活動者として登録をしました。活動者として、自分の「できることを」「できるときに」「できるだけ」させていただけたいことは、とてもうれしく、これからも、肩に力の入らない「お互いさま」の活動の輪が広がっていくことを願っています。これからは、コーディネーターとしても学びながら活動を続けたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。 廿日市 佐々木みち子

《 お知らせ 》

交通費の計算方法が変わりました

車・バイクの計算が **往復距離数×距離単価** になりました。(1円の単位まで、小数点以下は切り捨て)

2018年9月30日までの距離単価

- 普通車(ガソリン) : 16円
- 普通車(軽油) : 12円
- 軽自動車 : 12円
- バイク : 6円



*公共交通機関は実費(変わりません)

ご注意ください!

編集後記

温故知新、「たすけあいの30年の故きを温めた一年でした。吹き込んだ風に新しさを知り、皆でこれからのくらしの助けあいを考えていきたいと思います。



(節)

くらしの助けあい
呉事務所
福山事務所

Tel 0829-50-0686
Tel 0823-74-1215
Tel 084-945-5580

